

最近は海物語の稼働が伸びない

年配の稼働が戻らない（80%）のと、設置台数の多さが原因になっている可能性があります。

もちろん、素晴らしいスペックの海物語が販売されれば、なんの問題もありません。

年配層は、基本的に基礎疾患があり、新型コロナに感染すれば、ワクチンを接種していても重症化する可能性が高いのですから、戻りが悪くてもしかたありません。

パウエルさんが、2度ワクチン接種していたが、新型コロナウイルスに感染して亡くなりました。

国内でも、80歳以上の方が2度ワクチン接種をしていた80歳以上の方が亡くなっています。

もう一つの問題は、団塊の世代というボリュームゾーンの遊技参加率が落ちていることです。

今年、74歳から76歳になりますから、参加率が落ちるのは自然なことです。

さらに、コロナ禍という、行動制限された特別な時間を過ごしているため、残された時間をより有意義に過ごしたいという心理変化があっても当然だと思います。

現在の三洋「海シリーズ」人気の礎となったのは、1995年（平成7年）に三洋から登場したCR権利物「CRギンギラパラダイス」でした。

ジェットスキーという飛行機モノに使われていたセンター役物を使った権利モノで、後に電子ライターを加工したもので電波ゴトにあったのを憶えています。

当時、横スクロールはヒットしないといわれていましたが、どういうことでしょうか。

その後、1999年に海物語がスタートしました。

2021年から1995年を引くと、26年という時間が経過しています。

団塊の世代と、その子供達（団塊のジュニア）は、どのようなタイミング（歳）で海シリーズに出会っているのですか？

【ギンギラパラダイス1995年】

団塊の世代（1947年～1949年）は、  
1995年は48歳～50歳です。

団塊ジュニア（1971年～1974年）は、  
1995年は24歳～26歳になります。

#### 【海物語1999年】

団塊の世代（1947年～1949年）は、  
1999年は52歳～54歳です。

団塊ジュニア（1971年～1974年）は、  
2022年は28歳～30歳になります。

#### 【PA海物語2022年】

団塊の世代（1947年～1949年）は、  
2022年は75歳～77歳です。

団塊ジュニア（1971年～1974年）は、  
2022年は50歳～52歳になります。

このように見てみると、来年の海シリーズに対して、団塊の世代は参加できないことがわかります。

そして団塊の世代から、次の団塊ジュニアの世代まで、人口動態グラフは窪んでいます。

また、50歳～52歳の団塊ジュニアは働き盛りですから、遊技参加率を期待できないのはいうまでもありません。

来年30代から40代を中心に考えた場合、2010年から2000年に遊技を始めたことになります。

ちょうどCR海物語シリーズが始まった時期です。

しかし現場では、海シリーズを遊技している30代から40代の方をあまり見かけないような気がし

ます。

この部分に対する調査が必要ではないかと感じています。